



新卒者の情報を聞き支援制度の導入を決定 既存社員にも納得してもらっている安心感

「制度の有無も考慮し企業選びをしている」 という新卒者の情報が導入のきっかけ

当社は堺市に本社を置き、主に自動車産業の金型を製造するメーカーです。販売からメンテナンス、そしてオリジナル商品の開発までも手掛け業務を拡大し続けています。この「奨学金返還支援制度」を導入したきっかけは、普段から人事労務に関連する事柄に対応していただいている顧問社労士から制度活用の推奨を受けたことでした。その際、新卒の求職者がこの制度で企業を選別しているケースが少なくないことを教えていただき、正直驚きました。支援制度の有無を選択する条件にされている方が多いとなれば、昨今の売り手市場において使わない考えはないと、更なる人材確保のために導入を決めたのです。まずは社内において理解を得ることが重要だと考え、はじめに会議で制度のシステムや導入目的をアナウンス、その後に会議の出席者から現場で働く社員へ周知してもらい、社内全体へ情報を共有しました。



代表取締役社長
福原 千里氏

他社の情報も参考にしながら制度内容を決定 対象者は新卒者に限定

求職者へ訴求する方法としては求人サイトへの掲載、そして自社ホームページでも告知し、この制度を採り入れていることをアピールしまし

た。なにしろ初めての事だったので、金額や期間等の支援内容や基準については顧問社労士から提供された情報や支援制度を登録されている他社の内容をWEBサイト等で参考にし、条件としては、現に奨学金を返還している入社後3年以内の方という内容に落ち着きました。“自社の基準を設けた”というよりは平均的なレベルを選択することとなりましたが、対象者については新卒採用者に限定し、中途採用は含めませんでした。もちろん会社の負担も考慮しましたが、これは中途採用ではまだこの制度の有無を重視する割合が新卒よりは少ないという採用実績から実感したためです。

昨今の厳しい採用事情から 社員にも一定の理解

制度の導入において、既に入社した人たちから「不平等だ」という声は上がっていません。おそらく社員も昨今の厳しい採用事情をよく理解しているのだと思います。新卒者のみが対象者であるということも同様の理由で受け入れてもらっていると推測します。よって、特に良い反応があったわけでも悪い反応があったわけでもありませんでしたが、一定の理解はしてもらっていると思っています。現在までの申請者は4名。まだスタートしたばかりなので反響についてデータを出すまでには至っていませんが、今後の反応には期待しています。また、既に入社された対象者の離職を抑えるという意味では効果があるのではないかと考えています。

制度を利用した社員の声

経済的負担の軽減プラス前向きな気持ちを持てる支援制度



私の仕事は、同僚が使用しているパソコンのエラー対応・準備などのシステム関係の事務作業です。未経験から入社し、まだまだ分からないことも多いですが、少しずつ経験を積むことですぐに回答・解決できる瞬間が増えたことや、解決して「ありがとう」と言っていたる時にやりがいを感じます。この制度を利用して実感しているのは、現在ひとり暮らしをしている上で経済的負担が軽減できること。奨学金の返還を支援していただいている分、生活費などに充てられる金額が増えて経済面の部分で大変ありがたく感じています。また、支援していただける分、日頃の業務で自分ができる範囲をより広げ、少しでも会社のために頑張ろうという思いも強くなっています。みなさん優しく分からないことも丁寧に教えて下さるので、働きやすい環境であることを感じるのと同時に、今後もこのような雰囲気が維持されると良いなと思っています。(入社2年目)

企業情報

南海モルディ株式会社 [製造業] / <https://www.nankaikozai.co.jp>

- 代表者 / 福原 千里
- 所在地 / 大阪府堺市堺区北庄町2-2-10
- 資本金 / 3,000万円
- 従業員数 / 169名 (2024年12月現在)

当社は金型用材料の卸売から発祥し、主に自動車産業の金型を製造するメーカーとなり、現在は多岐にわたる分野で更なる成長を続ける大阪府堺市に本社をおく「ものづくり商社」です。中小企業である良さを大切に、「迅速さ」「狭く、真剣に」をモットーに、常にお客様目線で低コストに、最良の御提案をできるのが強みです。微力ながら社会に貢献すべく、資源循環型の事業展開にも重きをおいています。



導入された返還支援制度の情報

- 支援方法: 代理返還型
- 支援期間: 最長5年間
- 支援金額: 1ヶ月あたり最大10,000円とし、年に1回最大12ヶ月分を支援
- 申請対象者: 正社員
- 支援に関するその他条件: ① 現に奨学金を返還している者 ② 入社後、3年以内の者 ③ 新卒採用として採用された者